

研究授業と響きあい学習会

昨日、1年1組保健体育の大研（業界用語。全職員が参観する研究授業のこと）を行いました。1学期に実施した「響きあい学習会」も実施。各クラスの学習リーダー会の生徒が授業を参観し、授業後に教員と共に「質の高い学びにつながる対話」について協議しました。

研究授業は、「相撲」。相撲風のBGMや四股名等、生徒たちのモチベーションを高める場の工夫も生徒の意欲を高めていました。

ウォーミングアップ後、第2グラウンドの即席土俵に移動し、8グループに別れて対戦。押し相撲限定で、どの生徒も楽しそうでした。

授業後は、本校ならではの「響きあい学習会」。学習リーダーの生徒1人、1年1組生徒2人、教員1人の計4人でグループ協議。私もグループ協議に参加しましたが、3人の1年生は、しっかりとした考えを披露してくれました。生徒の授業に対する考え方がよくわかり、私自身、とてもためになりました。最後は、司会役の生徒が出された意見を整理して、うまくまとめてくれました。たいしたものです！



体育館でウォーミングアップ
学習リーダーも参観します



相撲専門家として教頭先生が
ゲストティーチャーで登場



グループでの協議



司会役の生徒による説明

気の利いた附中生 嬉しい電話と報告

昨日、事務職員から全職員に向けて次のメッセージが送られました。

【電鉄電車利用の生徒へのお褒めの電話がありました】

（以下、女性の方からの電話内容）本日の午後3時ごろ、電鉄の電車を利用した者です。そちらの生徒さんたちと思われる中学生の利用マナーが素晴らしかったです。座席も詰めて座られていて、整然とし、うるさく騒ぐこともなく、また高齢の方が近くにいられたら、どうぞ、と席をあげておられました。こんなことができる生徒さんたちは、なかなかおられませんよ。また、知人からも、聞いた話ですが、地域の方にも朝から挨拶をする生徒さんがいらっしゃるそうです。最近はそのような中学生はなかなかいらっしゃいません。先生方もがんばっておられるとお聞きします。つまらない電話で申し訳ありませんが、お電話いたしました。

時折、電車やバスでの附中生のマナーが悪いと、お叱りの電話をいただくことがあります。今回は、お褒めの電話です。わざわざ電話していただいたこと、ありがたく嬉しいかぎりでした。

「**気の利いた附中生**」 1学期の終業式でも話題にした、目指す附中生像です。あえて「**気の利いた附中生**」を定義すると、「**響きあいの精神のもと、周りの状況をよく見て、適切に判断し、行動できる生徒**」となるでしょうか。いずれにせよ、今回の電話でお知らせいただいた生徒たちは、正真正銘「**気の利いた附中生**」といえます。もちろん、これ以外にも**気の利いた生徒**はたくさんいます。PTA生活委員会の下校観察でも報告いただいています。（リンクからご覧ください【**下校観察**】）

話変わりますが、朝から登校指導をしていらっしゃる京陵中学校の先生が、「3学期になって、朝からの附中生の挨拶が劇的によくなりましたね。笑顔が増えました。」と、わざわざ報告に来てくれました。

生徒会目標「You and I ~**優**しさ溢れた **愛**される附中へ~」に通ずるものがあります。気の利いた附中生が、更に増えることを信じています。